



ごかいと いたみが
さっていく そつう!

そつう：つうじあう こと

おなじ年のともだちより背が高くて「巨人」というあだなを持ったトシという子がいました。ともだちは、トシが通りすぎるときごとに「あっ！巨人だ！」と言ってからかいました。しかし、トシのクラスのともだちのユリは「トシは背が高いから、バスケット選手になればすてきな選手になるよ」と言ってくれました。しかし、トシは「ほっておいて！」と怒りました。トシは、ユリの話が自分をからかっていると誤解したのです。

私たちの間に傷やがんこな思いがあれば、ともだちとよく通じないで、誤解だけが生まれます。なぜなら、考えがこんがらかった糸がからみあうように、整理されないままでからまるからです。ですから、祈ろうとしても集中することができなくて、祈るのがいやになります。結局、神様と疎通（通じ合う）生活ができず、つらい一日を過ごします。いま、傷とがんこな思いをおろして、すでに十字架ですべての問題を解決されたイエス様に助けを求めながら、その方のみことばを集中して深く黙想してみましょう。私を苦しめている人のことを理解して、ゆるせるくらいイエス様に集中してみよう。天からの平安が川の水のようにおしよせてくるでしょう。

3 Today

★きょうのみことば
11月29日
いかに11月29日
かみさまのみことばをよもう!

★きょうのいのり

★きょうのてんどう

ピリピ 1:3~6

わたしは、あなたがたのことを思うごとに私の神に感謝し、あなたがたすべてのために祈ることに、いつも喜びをもって祈り、あなたがたが、最初の日から今日まで、福音を広めることにあずかって来たことを感謝しています。あなたがたのうちに良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださることを私は強く信じているのです。



キム・ナンハばくしせんせいといっしょに

もやもや

なやみをはなそう2

悪口を人の前で言わずに
心の中で言ってもよいのですか?
キム・イエジン（ナムソウル教会）

このごろの

中学、高校生の間では、悪口がなければ
対話ができないくらいだと言われていますね。

イエス様を信じて救われた人は、悪口を言わないで、やさしく生きていのでしょうか。むしろ、イエス様を信じる人が悪口をもっとよく言うこともあって、伝道の門がふさがることもあります。悪口は他の人が聞くように言うこともあって、聞かれないように心の中で言うこともありますね。しかし、それよりさらに重要なことを分らなければなりません。他の人に聞かえるように言っても、心の中で言っても、悪口はいまその人の霊的な状態を言うことになります。また、悪口を言う人を他の人が批判することもあります。それだけでなく、悪口を言う人の状態は、生活と未来までつながっていくのです。どんなに価値がないうつわでも、金を入れれば金のうつわになって、いくら高くてもすばらしく見えるうつわでも汚い物を入れれば汚い物を入れるうつわになります。救われた神様の子どもは価値と祝福をすてきなうつわに入れたくありませんか。それは、今日のみことば、祈り、伝道を味わう中で、だんだん完成されていくのです。まず、先にその奥義を味わってみましょう。



神様！イエス様に集中する力をください。整理できずにからまっている私の考えと精神をキリストのお名前によって、きれいに整理させてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



いのり きょうを いかしましょう

I サムエル 16:1~13

しかし主はサムエルに仰せられた。「彼の容貌や、背の高さを見てはならない。わたしは彼を選んでいる。人が見るようには見ないからだ。人はうわべを見るが、主は心を見る。」(7)

クミは、1週間書いた日記を、毎週、金曜日に担任の先生に見てもらわなければなりません。でも、書くのを後回しにしていたら、明日は金曜日で、三日分の日記を一度に書かなければならないようになります。しなければならぬ他の宿題も多いのに、日記まで書かなければならないから、苦しくなって涙が出てきそうでした。みんなもしなければならぬ勉強と宿題が多いのですか。そのうえく子どもの祈りの手帳で今日のみことば、祈り、伝道を発見しなければならず、みことばも暗唱しなければなりません。神様を信じないお友だちより、しなければならぬことがもっと多いと感ずるのでしょうか。そのようなときは、しばらく目をとじてみましょう。静かに、自分とともにおられる神様にそのまますべて話してみましょう。「神様、私は本当にいそがしくて、祈ることも難しいです。私を聖霊で満たしてください」短くても、神様に真実に祈って勉強と宿題をしてみましょう。神様がくださる知恵と力でやりとげることができるでしょう。ですから、当然、答の座、勝利の座、成功の座にすわれるようになります。さあ、祈りで自分の考えをささげて聖霊で満たしてくださいと祈ってみましょう。

3 Today

きょうのみことば
Ⅱれきだい30
いにしえの1しゅうからきょうのみことばをよもう!

きょうのいのり

きょうのでんどう

かてい れいはい しゅうほう

いの祈りがよくできないのは、霊的な状態があらはれているからです。そのようになっているなら、まず、家庭で礼拝を回復しましょう。礼拝時間がうれしくなると、幸せになるなら、それからは、ひとりではじめてみましょう。



かてい れいはい しゅうほう

さんび	_____	23番	_____	みんな
(主イエスのみこと)				
信仰告白	_____	使徒信条	_____	みんな
さんび	_____	455番	_____	みんな
(主にすがるわれに)				
いのり	_____			()
聖書	_____	I サムエル 16:1~13	_____	()
いの祈りの手帳黙想	_____	いのりできょうをいかしましょう	_____	みんな
献金さんび	_____	460番	_____	みんな
(きょうまで守りし)				
献金のいのり	_____			()
主の祈り	_____			みんな



神様! レムナントにくださる唯一性を味わう力をくださって、レムナントらしい生活を送ることができるように導いてください。イエス・キリストのお名前によっておいのります。アーメン



まんおうの おう!
(万王) (王)

マタイ 1:23

「見よ、処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」(訳すと、神は私たちとともにおられる、という意味である。)

「イザヤ預言者が私の誕生を預言しました。700年後、イザヤ預言者の預言のとおり、処女がみごもって私を産んで、私の名前はインマヌエルです。私はダビデの家系に生まれた王族です。私はだれでしょうか。そう、イエス・キリストです」

王は敵軍から民を守って国をますます強く豊かにさせます。万王の王であるイエス・キリストは、神の国の民の敵である罪とサタン、地獄の権威を完全にはねのけられました。私たちにも王の権威(ルカの福音書10:19)をくださって、行く所ごとに暗やみの勢力が崩れて、神の国が臨みます。御座におられる神様は、世の終わりまで、私たちとともにおられ、私たちの責任を永遠に負ってくださいます(マタイの福音書28:20) 問題になることはひとつもないでしょう。

レムナントの前の道をじゃまするものがありますか。今、王の権威を使ってみましょう。イエス・キリストのお名前で命令すれば、すべての暗やみの勢力がぶるぶる震えて万物が服従するでしょう。

3 Today

きょうのみことば
『れきだい31
いちにち! しゅう
かみさるの、みことばを、よる!

きょうのいのり

きょうのでんどう

2011. 12. 31(レムナントデイ)

レムナントのせいかつを わかちあおう!

チョンジュにある小学校伝道キャンプの現場で出会ったミンソ。ミンソは2年の子らしくなく福音を聞く態度がとても真剣でした。幻聴と悪霊に苦しめられている自分に福音は正確な答えになったのです。次の週にミンソは、またもう一度、みことばを聞きにきました。

「ミンソ、一週間、どうだった？」

「先生、もう幻聴は聞こえませんが、でも、まだうしろに悪霊がついてまわるような感じがします。だから、そのときに「イエス様のお名前によって、はなれされ」と言うのです。そうしたら、こわくないです」

ミンソは、まだみことばもたくさん知らなくて、祈りもじょうずにできないのですが、一つの事実を知っていました。イエス・キリストがすべての暗やみの権威を滅ぼされたまことの王であるという事実です。その事実を知ってイエス様のお名前を呼ぶので暗やみの勢力が逃げたのです。

文・イ・ミへ牧師夫人 福音ハナ教会



王として来られ、罪とサタンと地獄の権威をほろぼされたイエス様、ありがとうございます。私にきている王の権威をすべてのことに味方するようにさせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン。ただイエス・キリスト



あたらしい はじまりを しよう

出 3:1~12

神は仰せられた。「わたしはあなた
とともにいる。これがあなたのための
しるしである。わたしがあなたを
導き出すとき、あなたがた
は、この山で、神に仕えなければ
ならない。」(12)

「仕事^{しごと}があまりにも、つらくて死^しにそうです」「監督官^{かんとくかん}がなさけようし
やなく殴^{なぐ}るので、狂^{くる}いそうです」イスラエルの民はエジプトの地で激しい
苦しみをあじわいました。神様がすべてを見て、イスラエルの民をエジプ
トの地から救い出すために、ミデヤンの荒野にいるモーセを訪ねて行かれ
ました。炎^{ほのお}の中でモーセに現れた神様は、彼に履き物を脱ぎなさいと言
われました。今からは神様の仕事をしなければならぬしめべだというこ
とです。モーセは履き物を脱いだのですが、パロのところに行ってイスラ
エルの民を導き出しなさいという神様の御声を聞いて、そのようにする
ことはできないと断りました。つえが蛇^{へび}になって、手がツアラアト（ら
い病^{びょう}）になって、いやされるという証拠^{しやうこ}を見ても、がんこに言いしました。
神様がモーセのいのちを取って行こうとされて、いよいよ神様のみことば
に聞きしたがうことを決断^{けつだん}しました。モーセは激しい苦しみの中にいるイ
スラエルの民のために新しい人生^{あたら}を始めたのです。私^{わたし}たちも、苦しんで
いるともだちと親戚^{しんせき}のために、神様のみこころに聞きしたがうことを決断^{けつだん}
して、新しい開始^{あたら}ができるように願います。

3 Today

きょうの
みことば
Ⅰれきだい 32
いちにち 1しょう
かみさまのみことばを よもう!

きょうの
いのり

きょうの
でんどう

2012. 1. 1 (インマヌエル教会聖日 1部)

2012ねん
こども
ワーシップチーム

▲レムナントのみんな、毎年夏休みになると、なにを思い出しますか?夏の聖書学校が楽しみでしょう。牧師先生のみことばを心に刻んで、先生とワーシップで神様に栄光を帰すことは、たのしくおもしろいでしょう。夏からはじまる子ども輪—シップは、2012年1月から作られはじめています。すでにオーディションをとった、すばらしいレムナントが練習にはいったという情報が入ってきました。どれくらいがんばっているのか、またどれくらいいじょうずなのかを見にいってきました。

▲ソニア RUTC に10人のママと10人のレムナントがワーシップの練習を準備する前には、あれこれ好きなことをしていました。キム・ミエ伝道師さんとキム・ミジン先生が練習をはじめると知らせたら、レムナントがひとつに集まって、まわりが静かになりました。練習しようという思いがすばしかったです。

▲あれ?練習はせずに、みんななにをしているのでしょうか。ああ、しずかな賛美が出て来て、すべてのレムナントが目をとじて呼吸を整えながら、神様に集中する定刻祈りをささげているんですね。レムナントもちゃんとして祈っています。心も静かになり、神様に集中して、ワーシップを祈りで準備しました。もちろん、このようなすべての過程はママといっしょにしています。

この世で苦しむ人のために神様の心をさとして、その人々のために福音を聞いて行く新しいはじまりをすることができるよう力をください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン

▲さあ、レムナントがからだをほぐして本格的な練習に突入しましたよ。あれ?ところが、いっしょにいるはずのママたちがどこかに行きますよ。ああ、レムナントたちが練習する間に、ママはみことばを聞きながら礼拝で力を受ける時間を持っているのです。

▲ママが礼拝が終わったら、レムナントといっしょにさんびを練習します。レムナントたちは、本当にかわいく練習しているでしょう。



▲あのきれいな先生は、だれ?今回、新しく来られたキム・ハビン、イエ・ヒョンヨン先生。キム・ハビン先生は、すでに小学校2年のとき、子どもワークショップをしていたし、イエ・ヒョンヨン先生は、振りつけをつける人です。優雅〜すばらしい〜!

▲子どもワークショップチームは、ワークショップだけを練習していませんでした。ワークショップチームは、さきに神様との関係を回復するために静かな礼拝で始めました。また、ママは、長い時間ひとつのことでもとにいるので、ママとの関係も回復しているそうです。一番重要なことは、ワークショップの歌詞ひとつひとつがたましいに打ち込まれるということです。



▲たださんびを歌っても、レムナントに刻印されるのに、歌詞のひとつひとつの意味を黙想したあと、さんびを歌って、またさんびをからだで表現するので、自然に神様に栄光をささげ、神様のみことばがレムナントのからだひとつになるようです。うわあ〜次のさんびワークショップが待ち遠しいです。このように集中して練習したレムナントの一ヵ月後の姿を期待します

神様のみことばがたましいの中に深く刻印され、ヨシュアのように、いままでもこれからもない答えを味わうことができますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



みことばを こころに きざみこもう

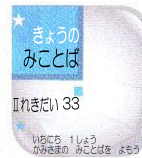
ヨシュア 1:1~9

わたしはあなたに命じたではないか。強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主が、あなたの行く所どこにでも、あなたとともにあるからである。1 (9)

チキンを食べ、胃が苦しくなった経験がある人は、チキンを二度と食べたいと思いません。胃が苦しくなった事件が「きざみこまれた(刻印された)」からです。「きざみこむ=刻印」というのはどんな意味でしょうか。刻印とは、深く刻まれたということです。なにが刻印されたかによって、答えも変わります。ゲームが刻印されればゲーム中毒、テレビが刻印されればテレビ中毒になります。人の頭の中に深く刻印されたことによって生活の姿が決定されます。

人の頭の中には、なにが刻印されなければなりません。私たちを正常にさせる「神様のみことば」が刻印されなければなりません。神様のみことばが刻印されれば、変わらない人はだれもいません。みことばが刻印されれば、出エジプトと同じ奇跡が起こって、紅海が分かれる奇跡も起きます。みことばが刻印されたヨシュアが行く歩みに、ヨルダン川が分かれて、エリコの城壁が崩れ、太陽と月が止まる空前絶後の答えが臨んだのです。「みことば黙想」で神様のみことばをたましいの中に刻印させましょう。

3 Today



2012.1.1 (インマヌエル聖日2部)



STORY

しっかり かくれよう!
もんだいの うしろに かかっている しゅくふく

「ふう…」

ケイティは大きくため息をつきました。ケイティは、今日一日中勉強に集中することができませんでした。それは話せない悩みがあるためです。

「私、あなたとは暮らせない!離婚しましょう」

昨日、パパとママが夫婦げんかをしましたが、ママがパパに離婚しようという言葉を言ったのでした。ケイティは、目の前がまっくらになるような気がしました。ハアハア言いながら家を出て行ったママは、翌朝になっても戻ってきませんでした。

暗い思いで座っているケイティに、先生が近づいてきて、なにがあったのかと尋ねました。少し迷ったケイティは、泣きながら先生に昨日あった事を言いました。

「ケイティ、だれにでも問題はあつたの。
でも、問題の前で悩む前に、神様が
ケイティになぜこの問題を
与えられたのか
考えてみたら
どう?」



問題がなくなるのが答えでなく、問題の中にある
神様の計画を発見するのが答えなのよ」

ケイティは家に戻って神様の前に祈りをささげました。

「神様!なぜ私のパパとママはなかよくないの
でしょうか?本当に離婚しようとしているので

しょうか?神様がどんな祝福を
くださるのか、みことばで

私に知らせてください」

その日の夜、疲れた表情で家に

戻ったママは、ケイティを

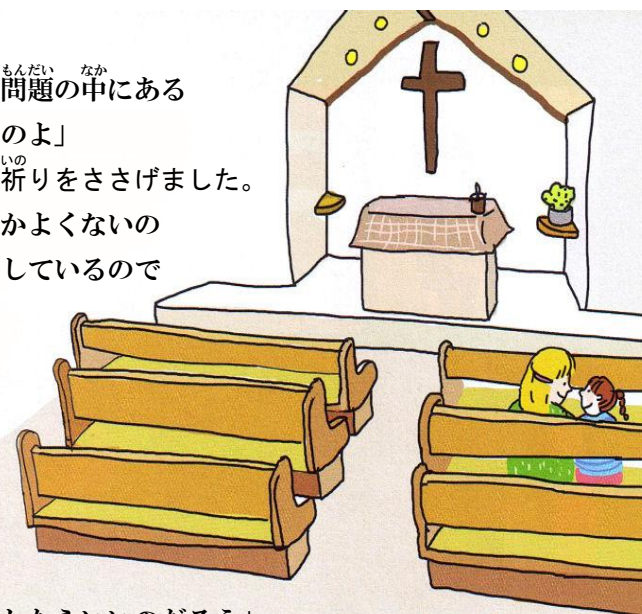
しっかりと抱いて言いました。

「ケイティ、ママの問題はなぜ

解決されないのかな。ママはどうしたらいいのだろう」

ケイティはママの問題を解決する方はイエス様だけという事実を思いました。ケイティは、ママの手をひっぱって、日曜に礼拝に参加して、ママはイエス様を心に受け入れて神様の子どもになったのでした。ケイティが悩んだ問題のうしろには、ママに向かった救いの計画が隠されていたのでした!

あなたには、どんな問題がありますか。問題をく子どもの祈りの手帳にひとつずつ書いてみて、神様がくださる答えを見つけてみましょう。



★きょうの
みことば
エレきだい 34
★いちにち 1しと
がゆさばの みことばを よもう!

★きょうの
いのり

★きょうの
でんどう